



## 環境協定

北陸コカ・コーラボトリング（株）福井支店と福井県は、  
地球温暖化の防止と循環型社会の構築、  
生物多様性の保全・再生に向けて  
以下のとおり協働して取り組みます。

北陸コカ・コーラボトリング（株）福井支店は、次の取組みを行います。

- 夜間だけ商品を冷やし、昼間は冷却運転をストップする、超省エネ型の「ピークシフト自販機」を県内にて展開し、電力消費のピークを分散させることで、環境に配慮した経営を心がけます。
- 県内に設置されている地域貢献型（災害対応型）自動販売機のメッセージボードを活用して、県民運動への参加やエコ活動を推奨するメッセージなど環境に関する情報を県民向けに発信し、温暖化防止と循環型社会構築に向けた県民運動の拡大に貢献します。
- 県が進める「地球温暖化対策推進プロジェクト」への参加を積極的に行い、営業車両および通勤時の自動車走行距離削減に取り組みます。また、自動車を使用する際にも、エコドライブを徹底し、自動車による環境負荷の低減に取り組みます。
- ルートトラックのハイブリッド車導入や、営業車両の軽自動車切り替えを進め、社用車のグリーン化を図ります。
- 使用済飲料空容器による環境負荷を軽減するため、ペットボトルへの植物由来素材の導入やペットボトルの軽量化などをコカ・コーラグループ全体として進めます。また、これらの容器の普及啓発を通して、省資源やリサイクルに対する県民の理解を促進します。
- コカ・コーラグループ独自の総合的な環境マネジメントシステム「KORE（コア）」に基づき、自らエコオフィス活動に努め、環境負荷の低減に取り組みます。
- クリーンアップ大作戦へ積極的に参加し、環境に配慮した活動を実施します。
- リサイクル等の環境保全活動を行っている県内の小・中学生を表彰し、地域の環境保全活動を応援することにより、豊かな福井の環境を守り育てていきます。

福井県は、次の取組みを行います。

- 北陸コカ・コーラボトリング（株）福井支店の取組みを支援し、環境保全に関する情報の提供や環境貢献活動の提案等を行います。
- 北陸コカ・コーラボトリング（株）福井支店の取組みについて、福井県のホームページに紹介することをはじめとして、積極的な広報を推進します。

協定の有効期間は、平成27年5月16日から1年間とします。

平成27年5月16日

北陸コカ・コーラボトリング（株）  
福井支店長

吉川 勝敏

福井県安全環境部長

櫻本 宏